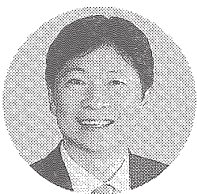


2018年1月10日 日刊建設工業新聞 (福岡・広島会場)

対策のほか、ため池について、東ととも

「ン」をスタートさせ、本県の経済力の確保や地域活力の維持に向け、市町村、企業、NPOなど多様な主体が開港30周年、4月には瀬田の好循環のエンジンとなる「教育県岡山の復活」と「産業の振興」に加え、おかやま創生実現の加速に向けた取り組みなどを中心にさまざまな施策を推進してまいります。



頭所感

細工。

「生き活き岡山」目指して

岡山県知事 伊原木 隆太

促進を図ってまいります。新プランの下、引き続き、すべての県民が明るい笑顔で暮らす「生き活き岡山」の実現に向け、本県発展に向けた好循環の流れをさらに大きく確かなものとして、県民の皆さまに、「岡山はよくなった、岡山に住んでいてよかった」と実感していただける県政を力強く推し進めてまいりますので、皆さまにはご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

と連携し、結婚支援システム「おかやま縁むすびネット」による男女の出会いの場の創出や働き方改革等による出産・子育てしやすい環境の整備、移住・定住の促進など、「おかやま創生

戸大橋が開通30周年を迎える節目の年です。これを契機に、岡山空港については、県民の皆さまをはじめ、国内外から幅広く親しまれる空港となるよう取り組むとともに、瀬戸大橋について

総合資格学院では、講習システム・講座カリキュラム・教材等の強化・改訂を毎年行い、年間数十回の講習

その結果、広島県での1級建築士の合格者占有率は71・1%（合格者68人中、学院現役受講生49人）と6年連続でナンバーワンを達成。

また、ストレート合格者占有率も80・6%（合格者31人、学院現役受講生13人）となり、最も多くの1級建築士を輩出し続ける学校として建設業界の発展に大きく寄与している。

細設計、ICT（情報通信技術）活用土工事を行うための3次元（3D）データの作成を含む業務の履行実績を求めている。

業務内容は、工業団地造成詳細設計一式、開発面積16・2畝、防災調整池詳細設計一式（2基）。3D造成設計データ作成一式。場所は江津市松川町ほか。履行期間は11月30日

合格者の努力がたえる

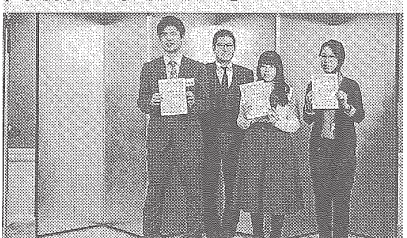
総合資格学院
広島校らが祝賀会

総合資格学院（岸隆司学院長）の17年度合格祝賀会が8日、全国一斉に開かれた。広島校など中国地区の各校でも1級・2級建築士、宅地建物取引士の合格者が学院スタッフとともに、難関突破の喜びを分かち合った。

広島校と福山校は、広島

市中区のANAクラウンプラザホテル広島で共同開催し写真。山代篤学校長が「合格に向け歯を食いしばり戦ってきた。支えてくれた周囲の人への感謝を忘れて、立派な技術者になっていただきたい」と激励。引き続き、井本健一広島県建築士会副会長、河原直己広島県建築士事務所協会専務理事をはじめ、一級建築設計製図講師の田原泰治氏が祝辞を述べ、合格者一人一人の努力をたたえながら今後の活躍に期待を寄せた。

合格祝賀会



師研修を実施するなど、継続的な試験対策に取り組んできた。

また、ストレート合格者占有率も80・6%（合格者31人、学院現役受講生13人）となり、最も多くの1級建築士を輩出し続ける学校として建設業界の発展に大きく寄与している。

かいらなる飛躍を誓う

総合資格学院、九州
7県で合格祝賀会



総合資格学院（岸隆司学院長）は8日、宮崎県を除く九州地区開校7県の各校でも1級・2級建築士、宅地建物取引士の合格者が学院スタッフとともに、難関突破の喜びを分かち合った。

く九州地区開校7県の17年度合格祝賀会を開いた。各会場には1級建築士や2級建築士などの資格試験を突破した合格者らが参加。労をねぎらい健闘をたたえ合うとともに、資格を生かしたさらなる飛躍を誓った。

福岡市中央区の西鉄グラウンドホテルで開かれた天神校と小倉校の修了式・合格祝賀会、福岡県OB・OG交流会には約200人が参加。

開会あいさつで同学院の小川一也九州本部長は「資格は取って終わりではなく、取ってからのほうが長い。取得した資格を最大限に生かし、今後もより一層活躍していただくことを祈っている。苦しいときは心堅石穿の日々、頑張った試験勉強のことを思い出し、さまざまな困難を乗り越えていっていただければ」と激励した。

来賓祝辞で福岡県建築士会の柴田成文副会長は「常に学習し、法律を守り、立派な建築士になって」と呼び掛け、講師を代表して天神校の竹下幸栄講師は「一つの資格に満足せずステップアップしてほしい」とエ

格は取って終わりではなく、取ってからのほうが長い。取得した資格を最大限に生かし、今後もより一層活躍していただくことを祈っている。苦しいときは心堅石穿の日々、頑張った試験勉強のことを思い出し、さまざまな困難を乗り越えていっていただければ」と激励した。

来賓祝辞で福岡県建築士会の柴田成文副会長は「常に学習し、法律を守り、立派な建築士になって」と呼び掛け、講師を代表して天神校の竹下幸栄講師は「一つの資格に満足せずステップアップしてほしい」とエ

ールを送った。

合格者を代表して1級建築士試験に合格した長門宏明さんは「合格で夢に一步近付いたが、社会に対してより責任を負わなければならない立場になったと思う。責任感を忘れず建築業界で活躍したい」と謝辞を述べた。その後、岩本茂美福岡県建築士事務所協会会長の発声で乾杯し、和やかに歓談した。

本年度の1級建築士設計製図試験では福岡県内のストレート合格者の65・1%、合格者の62・0%を同学院の現役受講生が占めた。

雇用者の安定には公共事業の算の継続的な確保が必要。復旧・復興対策の担い手となる建設業界が発展し、社会的責任が十分に果たせるよう、予算確保に向けた関係者の一層の尽力をお願いしたい」と述べた。

来賓あいさつで増田博行

九州地方整備局長は「受発注者双方のウィン・ウィンで業務の効率化や労働環境改善を進めたい。建設業界と一緒にいろいろな業界の中でもトップランナーと言えるような仕組みを構築できれば」と話した。



こも出てくると思っ。協力会の皆さんには現場の巡視にさらに注力し、安全だけでなく働きやすい職場環境

境になっているかも見えていた。だいたいと呼び掛けた。辛島会長は「攻めて守る」という形で大末建設に寄り添い、事故のないよう前へ進んでいきたい」と話した。

発注情報

た。支店がありAまたはBランクに格付けなど④飯原町東里⑤RC造2階建て延べ1911㎡⑥410日間⑦8億6449万8000円⑧再公

▽飯原港国内ターミナルビル新築工事（機械設備）11月4日①1月19日②2月27日③市内に本店または支店がある管工事の2者JV。代表者はAランク、他の構成員はAまたは